


指定管理者の管理運営に関する評価シート (評価対象期間：令和5年4月～令和6年3月)

施設名	久喜市総合体育館（第1体育館・第2体育館）及び有料公園施設等	
施設所管課	スポーツ振興課	
指定管理者(団体名)	毎日興業・日本美装グループ	
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	

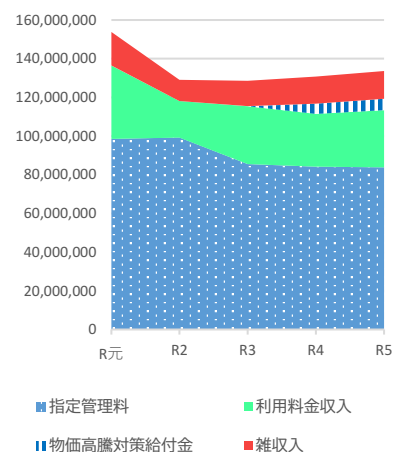
1 事業運営、利用状況				
指定管理者の行う事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出施設管理運営事業 本施設の設置目的及び久喜市都市公園条例等の趣旨を理解した上で、民間事業者のノウハウを活かし、公平性の確保・質の高い市民サービスの提供等、公共施設としての基本的役割を維持すると同時に、効率的な管理運営を行う。 ・自主事業 本施設の設置目的を達成するために、指定管理者主催の各教室、イベント、販売事業を実施し、利用者の増加及び施設の稼働率向上を図る。 			
事業計画に掲げた主な事業の実施状況	<input type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業は全て実施した			
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業のうち、一部が実施できなかった			
	理由	・プロリーグの開催については、バスケットボールさいたまブロンコス戦は開催したが他のスポーツ（卓球・バレーボール）については日程が合致せず未開催。		
	主な実施事業、事業内容及び参加状況			
	事業名		参加者数	
	バスケットボールさいたまブロンコス戦開催（10月21・22日）		2,700人	
	埼玉西武ライオンズ「ベースボールクリニック」開催（小学生向け野球教室）		99人	
	フレンドシップテニス大会（8回開催）*11月は2回開催		440人	
	スポーツ吹矢大会（2回）		48人	
	バドミントン親睦大会（2回）		33人	
スポーツ関連自主事業 22教室 1～4回/月 通年で開催		3,436人		
文化系自主事業 4教室 3～4回/月 通年で開催		421人		
施設の利用状況		令和5年度	令和4年度	増減
	開館日数（日）	348	347	1
	利用者数（人）	433,656	405,752	27,904
補足説明	屋内施設の休館日は毎月1回及び年末年始の6日間 屋外施設の休館日は年末年始の6日間			

2 収支状況

(1) 収入状況(直近5カ年の決算)

単位：円

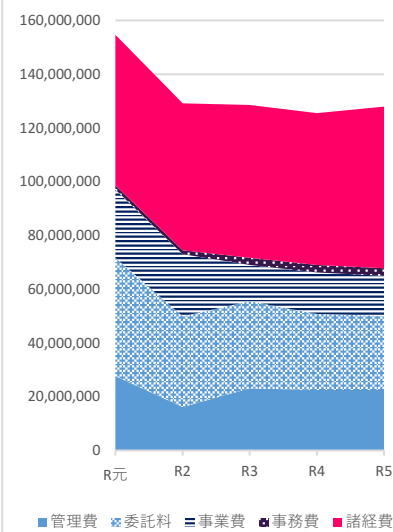
項目	R元	R2	R3	R4	R5
指定管理料	98,467,000	99,282,000	85,580,000	84,107,000	83,833,000
利用料金収入	37,973,965	18,785,780	29,906,185	27,347,225	29,623,625
物価高騰対策給付金	0	0	0	5,274,000	5,789,000
雑収入	17,381,544	10,928,740	13,121,644	13,959,957	14,422,984
収入合計	153,822,509	128,996,520	128,607,829	130,688,182	133,668,609
補足説明					



(2) 支出状況(直近5カ年の決算)

単位：円

項目	R元	R2	R3	R4	R5
管理費	27,668,101	16,181,441	23,145,392	22,486,372	22,474,595
委託料	44,016,869	33,746,105	32,345,456	28,323,879	27,542,628
事業費	25,376,291	23,114,826	13,497,110	15,401,805	14,972,548
事務費	1,565,867	1,451,871	2,741,843	2,761,167	2,803,340
諸経費	56,039,432	54,655,830	56,794,674	56,549,284	60,120,160
支出合計	154,666,560	129,150,073	128,524,475	125,522,507	127,913,271
補足説明	<p>収支差額が大きくなった要因は、内製作業での対応を多く取り入れたことによる委託料の減少、Bリーグ以外のプロリーグ公式戦が開催できなかったことによる事業費の減少、また、水道光熱費の高騰が懸念されたが、節電・節水に努め影響を小さく抑えることができたことなどが挙げられる。</p> <p>令和6年度においては、市が実施する大規模改修工事に併せたタイミングで、指定管理者として貢献できる付帯設備工事や備品拡充等の支出を検討する。</p>				



収支差額	-844,051	-153,553	83,354	5,165,675	5,755,338
------	----------	----------	--------	-----------	-----------

3 管理運営

施設の運営業務	開館時間	8:30~21:10 (施設利用は9:00~21:00)	休館日	第1体育館 毎月第4火曜日 第2体育館 毎月第4水曜日 年末年始(12/29~1/3)
	管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ◆指定管理者スタッフ36名 館長1名、副館長2名、パート職員33名(受付10名、設備3名、警備2名、清掃11名、トレーニング室7名)、 繁忙期社員応援(指定管理者代表の本社より)2名~7名 ◆シルバー人材センターへの業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・第2体育館の夜間受付・従事者3名(17:15~21:15) ・グラウンド及び公園施設環境整備・従事者5名 		
	職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全体研修「CS会議」を4回実施し、自己啓発・個人情報保護・作業安全等の研修を行った。 ・スタッフ全員に対し個人情報保護研修及び理解度テスト、防火安全実務研修を2回実施した。 ・体育指導員研修、警備員現任研修をそれぞれ当該スタッフに対し実施した。 		
施設の維持管理業務	<p>施設管理にあたっては、利用者の安全を第一に考え、不具合箇所の早期発見、早期補修に努めた。 加えて、雨天時の雨漏り箇所の対応を素早く行うよう努めた。(雨漏りによる転倒事故を未然防止)</p>			
指定管理者の提案による新規取組みとその実施状況	企画提案内容			
	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済の導入 ・プロスポーツ公式戦(Tリーグ、Vリーグ、Bリーグ)の開催 ・スポーツ活動を中心とした身体のトータルマネジメント ・太陽光発電の利用促進 ・野球教室の開催(埼玉西武ライオンズ) 			
	企画提案内容の実施状況			
	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済の導入は、令和6年度には実現の見通しである。 ・Bリーグ以外のプロスポーツ公式戦開催はスケジュールが合わず未実施に終わった。 ・市内整体事業者と協力して新規講座「関節トレーニング」を開設した。利用者の身体的故障リスクの軽減を目指している。 ・太陽光発電利用の照明を運動公園内通路に設置し、防犯対策の一助とした。 ・埼玉西武ライオンズ野球教室は小学5・6年生を対象に実施した(99名参加)。 			
	<input type="checkbox"/>	企画提案内容が予定通り実施されている		
<input type="checkbox"/>	随意指定のため企画提案はない			
<input checked="" type="checkbox"/>	企画提案内容が予定通り実施されていない			
理由	令和5年度も新型コロナウイルス感染症防止対策として継続して行ったことと、施設内で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したこともあり、一部実施することができなかった。			

今後実施予定の企画提案内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明の設置を推進し、第2体育館の水銀灯をLED照明に交換する。 ・掲示物の見直しを行い、ピクトグラムを活用して誰が見ても分かりやすい表示にする。 ・パラスポーツへの親しみを深める活動としてスポーツ用具の無料貸出しを行う。 ・自転車置き場に簡易スタンドを設置し、強風時にも自転車が倒れないようにする。また、ロードバイク用スタンドも設置する。 ・音楽を利用するスポーツに対応するため、Bluetooth対応のポータブルアンプの貸出しを行う。 ・第1体育館のラウンジに個別スポットクーラーなどの空調設備の設置を検討する。
利用者満足度向上への取組み	<p>スタッフは埼玉県で一番お客様満足度の高い体育施設を目指して日々努力している。そのために、以下の手段によりお客様の声を受け止め改善に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートBOXの常時設置によるニーズの把握 ・スタッフからの情報カードを活用し、お客様のニーズの把握

4 その他			
情報提供・広報活動に関する取組み	ロビーに設置したデジタルサイネージについては、久喜市の情報を中心に放映し、スポーツの国際大会等開催時にはTV放映を織り込むなど、興味を持ってもらえる構成を念頭に内容を更新し、継続して実施した。		
個人情報保護に関する取組み	指定管理者を構成する両企業ともにプライバシーマークを取得しており、同制度に基づく適正な情報管理を行った。 全職員を対象に、個人情報に関する研修を実施した。		
危機管理に関する取組み	<p>危機管理マニュアルを基に全スタッフに研修を行った。（火災時、地震時、停電など設備異常時、事件事故時それぞれの対応）</p> <p>スタッフの災害訓練は、体育館での火災発生を想定した訓練を、第1体育館・第2体育館合わせて3回実施し、消火・通報・避難訓練のほか、地震発生時の誘導についても落下物の危険性の低い場所を確認し、速やかに誘導できるよう訓練を行った。</p> <p>災害時の避難所（地震・風水害）としての受入れ態勢を想定した研修を行い、スタッフの意識を高める指導を行った。</p>		
市の監査状況	実施日	実施場所	監査結果
	令和6年3月18日	久喜市総合体育館	施設の維持管理が適切に行われ、利用者への対応も問題なく実施されている。

5 総合評価

施設所管課の 一次評価	A□	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	B■	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	C□	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	D□	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

施設所管課の判断理由

総合体育館については、非常に利用率が高く、優先予約を利用する団体数も多いが、調整会議等で調整を図り、公平な施設の貸出しに努めている。また、民間事業者のノウハウを生かし、自主事業として各種スポーツ教室や文科系の教室を積極的に実施するほか、プロリーグ戦も開催するなど、利用者の拡大に努めている。予定していたプロリーグ戦が一部開催できなかったが、日程調整が合わなかったものであり、やむを得ないものとする。

安全管理に関しては、施設の不具合箇所について、内製作業も含め早期に対応している。また、スタッフに対する各種研修を実施し、個人情報保護や緊急時の対応、災害時の避難所としての受入れについての理解を深めている。

収支決算において大きく黒字となった分については、次年度に付帯設備の工事や備品の拡充に充て、施設の充実に努める旨を提案している。

これらのことから、全般的に施設の目的に沿って適正に管理運営されており、B評価とした。

公の施設管理運営 検討委員会の 二次評価	A□	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	B■	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	C□	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	D□	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

公の施設管理運営検討委員会の意見

・「健幸・スポーツ都市」の核となる施設として、多種多様なスポーツ大会やイベント等を工夫して開催し、施設の利用者数を増加させ、久喜市のイメージアップに繋げていることを評価する。

・施設の維持管理に関しては、スタッフ自ら作業を行うことで業務委託料の縮減に努めるなどし、収支状況において黒字化を達成したことを評価する。

・当初計画していたTリーグやVリーグの公式戦等が日程調整の理由で開催できなかったため、実現に向けてさらなる努力を期待したい。